

## 平成31年度県立海洋高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の目標を持たせ、その実現のために職員協働による教育活動が展開され、進路決定や生徒指導の充実、退学生徒の減少などに成果を上げていると認識している。</li> <li>・就職する生徒の約5割が水産・海洋関連産業に就くということから、地域産業の担い手育成に充分に貢献していると思われる。</li> </ul>
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	<input checked="" type="radio"/> A 妥当である <input type="radio"/> B おおむね妥当である <input type="radio"/> C あまり妥当でない <input type="radio"/> D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科や領域でそれぞれの専門性を追求することが求められていることから容易ではないかも知れないが、教科横断的な視点から育むべき力を設定することが今後重要になるのではないかと。中学校でも課題として検討しているところ。</li> <li>・就職する生徒の約5割が水産・海洋関連産業に就くということから、地域産業の担い手育成に充分に貢献していると思われる。</li> <li>・進路状況も順調であり、進路指導の熱心さが伺える。</li> <li>・基礎学力の向上を期待する。</li> <li>・外国語の次年度への主な課題に「英検を受ける生徒が少なく」とある。具体的な方策では「英語検定を利用し」とあることから、両者の整理が必要と思われる。</li> </ul>
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	<input checked="" type="radio"/> A 十分把握している <input type="radio"/> B おおむね把握している <input type="radio"/> C あまり把握していない <input type="radio"/> D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点化を図って、特色ある教育活動を推進し、魅力ある学校づくりをお願いしたい。</li> <li>・みんプロ活動、企業実習等が志願者増加、地域企業の認知に繋がると思いますので、更なる活動継続を望みます。</li> </ul>
4. 学校の改善方策への対応は適切か	<input checked="" type="radio"/> A 適切である <input type="radio"/> B おおむね適切である <input type="radio"/> C あまり適切でない <input type="radio"/> D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点化を図って、特色ある教育活動を推進し、魅力ある学校づくりをお願いしたい。</li> <li>・学校アンケートの結果から、生徒・保護者ともに概ね学校生活に満足しているようで学校側の努力を感じる。</li> <li>・課題に対する具体的な取り組み（言語活動の充実）の記載があると分かり易い。</li> </ul>
5. その他（各学校の状況に応じて設定）		<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校としても地域の教育資源のひとつとらえ、地元高校との交流活動を続けていきたいと強く希望している。</li> <li>・社会の発展に貢献し得る心身ともに健全な海洋技術者を育成して下さい。</li> </ul>

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。